

異次元の感謝(マルコ 14:66-72)

みんな一年を振り返り感謝で締めくくろうと言いますが、クリスチャンの私たちはどのような感謝で締めくくべきなのでしょう。今日の聖書で、ペテロがイエス様を3度も否定した内容が出て来ます。ペテロが泣いたと書いてありますが、それは、絶対に従いますと言っていたのに、イエス様を否定した自分自身に失望したからでしょう。人間は、そのような弱い存在です。そのような失敗を通して、私たちはどんな感謝をすれば良いのでしょうか。

1. 信者はいくら弱くても決して滅びない

1) 信者にもあらゆる弱さが教会に行くことが精一杯で、信仰生活をする理由も分からない人もいます。人を愛すべきと分かっている、憎しみが大きくて、感情がコントロールできない場合もあります。他の人が理解できず、自己中心になるしかなく、人間関係がうまくいかない場合もあります。悪い習慣が断ち切れないこともあります。しかし、どんなに弱く、失敗しても、滅びることではないのです。

2) 当然なことと認め

弱さは当然だと認め、素直に自分に向き合い、だからこそ、キリストが必要なのだ、釘を刺しましょう。

3) only キリストへ導くサイン(ガラテヤ 2:20、ピリピ 3:8)

世の理論や法則で判断するのではありませ

ん。それは、それでも滅びないこと、そして、キリストの他には希望がないと、only キリストに向かわせる神様のサインです。自分からキリストにシフトするために、神様が許されたことです。ただ主だけを誇るようになる信者となり新しくスタートするプロセスです。

4) 落胆禁物(弱さは落胆の材料ではない)

ペテロ-落胆/パウロ-すぐに回復(ローマ 7:24-8:2)

ペテロは落胆して、時間が経ってイエス様が訪ねて行って回復させてくださいましたが、パウロは、時間をかけずにすぐに回復しています。みじめな人間、死のからだ、「しかし」とすぐに感謝しています。だからイエス・キリストとなるのが、信仰です。

2. イエス様をキリストと信じることは全き恵み。

また、クリスチャンのもうひとつの異次元の感謝があります。

1) 絶対不可能

イエスをキリストと信じることは、絶対に不可能なのです。ペテロもできません。努力や意志ではできません。

2) 全き神様の恵み(1コリント 12:3、1コリント 15:10)

自分が悟るのではありません。聖霊によって、神様が悟る恵みを与えてくださるのです。今の私になったのは、神様の恵みだとパウロも告白しています。

3) 選ばれた自負(エペソ 1:4、1ペテロ 2:9) イエスをキリストと信じているのは、現在の状況がどうであっても関係なく、神様が選ばれたからです。信仰があるなら、神様に選ばれた者だという自負を持ちましょう。イエスをキリストと信じる信仰があることを感謝しましょう。どんなことがあっても、神様が選ばれた者なのです。

4) 愛されている確信(ヨハネ 3:16、ローマ 5:8、1ヨハネ 4:10)

また、信仰を与えられたのは、愛して祝福しようとしてされているからです。神様は愛をあらかじめ明らかにされ、それが私に届いたということです。御子を遣わされた、ここに愛があると書かれています。愛されている者だということを感じましょう。

5) 祝福された喜び(エペソ 1:3、1コリント 3:16、エペソ 1:23)

また、天にあるすべての霊的祝福をもって祝

福してくださいました。内にいのちとしておられ、キリストのからだなる教会としてくださっているのです。キリストが頭で、私たちはからだですから、神様の愛と力が、私たちを通して流れ出ます。

6) イエス様をキリストと信じる信仰を一番大事に

なにが祝福なのかを確認し、次元の違う感謝で一年を締めくくり、新しく始めましょう。

落胆させるすべての前で、変わらない神様の愛を感謝しましょう！どんな状況でも、イエス様を信じる信仰を感謝しましょう！その信仰に立って、御座の祝福が現れる 2024、空前絶後の答えが待っている 2024、自分の現場に暗闇が砕かれ伝道の門が開かれる 2024 を楽しみに希望を持って年を締めくくりましょう！

1 部-マルコ 14:66-72 異次元の感謝

なるほど/信者は、世間のあらゆる感謝とは次元が違う感謝「いくら弱くても滅びないことを感謝し、イエス様をキリストと信じる信仰の奇跡と恵みに感謝する」ことで一年を締めくくることが出来る。

ならば/何があっても落胆せずに、イエス様をキリストと信じる信仰への感謝を優先して、希望の 2024 年を迎えよう！

2 部-使徒 1:7-8 信者の祈り

なるほど/エルサレムから地の果てにまでなされる福音宣教を契約と握って、未信者の知り合いを覚えて、仲間の教会と先生方を覚えて、キャンプ(47)を覚えて祈ることは信者の特権である。

ならば/「自分の人生の軸は福音宣教」と改めて、自分の 237,47 を見つけ、自分の現場に伝道のやぐらが立つように祈ろう！